

別紙様式 1

県立広島大学 収受	
第	号
20.12.02	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

推 薦 書

令和 2 年 1 2 月 1 日

公立大学法人 県立広島大学
理 事 長 選 考 会 議 議 長 様

推 薦 者 教育研究審議会委員

氏 名 市村 匠



私は、本人の同意を得て、次の者を、県立広島大学学長候補者の選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 氏 名	はらだ としひで 原田 俊英
現職名又は最終職名	県立広島大学理事・副学長
推薦理由 原田俊英氏は、1982年広島大学医学部卒業、医学博士（広島大学）を取得、県立広島病院、広島大学病院等で医師として研鑽された。広島大学医学部講師、広島国際大学医療福祉学部教授、同大学院専攻長を経て、2011年に本学保健福祉学部教授、2015年より理事・副学長を務めている。神経内科・認知症学会等の専門医として教育、研究に加え、附属診療所医師として地域医療に貢献している。 科研費・外部資金獲得支援を促進し、特色ある「プロジェクト研究センター」の設置等、独創的な発想を取り入れ、大学の資源を生かした戦略的なマネジメントを実現させた。 自身の研究では、「レモンによる骨粗鬆症予防」、「早期認知症AI活用」等、医学との融合研究での特許、論文、「脳をみるシンポジウム」等のセミナーや、学会の理事等でも活発な貢献が見られる。 原田氏は医師としての傾聴力をもち、医学・経営の豊富な実績と先見性を備えており、人格、学識、指導力のすべてにおいて、県立広島大学のトップリーダーに相応しい人物と判断でき、叡啓大学との競争的連携体制の構築を考え、次期学長候補の適任者として強く推薦するものである。	

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※学長候補者選考の過程で、この推薦書は公表されます。